

第103春季年会 部門・編成仕分け用カテゴリ

No	部門	編成仕分け用カテゴリ
01	化学教育・化学史	A 化学史・化学技術史
		B 初等中等教育（実践例など）
		C 高大接続、高専・大学教育（実践例など）
		D 社会教育・社会による理解の増進
		E その他
02	理論化学・情報化学・計算化学	A 理論・インフォマティクス・計算手法
		B 構造・揺らぎ
		C 化学反応・ダイナミクス
		D 物性・機能
		E その他
03	物理化学—構造	A 気相分光
		B 凝集相分光
		C 磁気共鳴
		D 表面・界面
		E その他
04	物理化学—物性	A 気体・液体・溶液・相転移
		B 表面・薄膜・ナノ物性
		C 導電体、磁性体、誘電体
		D 光物性
		E その他
05	物理化学—反応	A 気相反応・クラスター反応
		B 光化学反応（液相・固相・表面・膜）
		C スピン化学・電子移動・エネルギー移動
		D 放射線化学・電気化学・界面化学
		E その他
06	分析化学	A 分光分析・X線・質量分析・顕微鏡・材料・表面・環境・地球化学
		B クロマトグラフィー・電気泳動・FIA・マイクロ・ナノ分析
		C バイオ分析・臨床・法医学分析・食品・医薬品分析
		D センサー・電気化学・ケモメトリックス・分析試薬・標準化
		E その他
07	無機化学	A 無機化合物・固体化学
		B クラスター化合物・多孔性化合物
		C 層状化合物・ナノシート
		D 放射化学・核化学・fブロック元素
		E その他
08	触媒	A 界面、構造・物性・計算、調製方法
		B 酸・塩基触媒、多孔質物質、錯体・クラスター
		C 光触媒
		D 水素化・脱水素、分解・改質・脱硫等、酸化、有機合成・重合、環境触媒
		E その他
09	錯体化学・有機金属化学	A 合成
		B 構造と物性
		C 反応と触媒
		D その他
10	有機化学—有機金属化合物	A Fe, Ru, Os
		B Co, Rh, Ir
		C Ni, Pd, Pt
		D Cu, Ag, Au
		E その他
11	有機化学—構造有機化学	A 分子構造と立体化学
		B 新 π 共役系分子の合成と性質
		C 新ナノスケール分子の合成と性質
		D 機能性新分子の開発
		E その他
12	有機化学—有機結晶・超分子化学	A 構造と物性
		B 自己集合と分子認識
		C 電子・光物性
		D 動的・力学的挙動
		E その他
13	有機化学—反応機構・光化学・電気化学	A 反応機構・反応性中間体・ラジカル反応・溶媒効果・理論計算
		B 有機光化学
		C 有機電子移動化学
		D その他
14	有機化学—芳香族・複素環・ヘテロ原子化合物	A 芳香族炭化水素
		B 芳香族複素環化合物
		C 非芳香族複素環化合物
		D ヘテロ原子化合物
		E その他
15	有機化学—脂肪族・脂環式化合物の反応と合成	A 脂肪族・脂環式化合物の反応と合成
		B 新反応技術（固定化、マイクロリアクター、フロー化学、反応場、マイクロ波など）
		C その他
16	天然物化学・ケミカルバイオロジー	A ポリケチドを含む脂肪酸関連化合物、ポリフェノール（シキミ酸代謝物）
		B テルペン・ステロイド、アルカロイド
		C 糖、アミノ酸・ペプチド
		D ケミカルバイオロジー、生体分子と関連化合物
		E その他
17	生体機能関連化学・バイオテクノロジー	A 機能性低分子・分子認識、ケミカルバイオロジー
		B 核酸
		C タンパク質・酵素、生体触媒反応
		D 糖、脂質・生体膜、細胞、バイオテクノロジー
		E その他
18	高分子	A 高分子合成・反応
		B 高分子構造・物性
		C 機能性高分子
		D 生体高分子
		E その他

第103春季年会 部門・編成仕分け用カテゴリ

19	コロイド・界面化学	A 微粒子分散系
		B 分子集合体
		C 組織化膜
		D 固体表面・界面
		E その他
20	材料化学—基礎と応用	A 有機・高分子材料
		B 無機・炭素材料
		C 生体材料
		D 複合材料
		E その他
21	エネルギーとその関連化学, 地球・宇宙化学	A エネルギー変換材料とデバイス・光化学・電気化学
		B 放射線・核化学・放電・プラズマ・超音波化学
		C 高温化学・燃焼・火薬
		D 地球・宇宙化学
		E その他
22	資源利用化学・環境・グリーンケミストリー	A 資源利用化学
		B 環境化学
		C 低環境負荷化学
		D 光触媒化学
		E その他
23	CIPポスター	P1 エネルギー
		P2 資源・環境・GSC(Green Sustainable Chemistry)
		P3 新素材
		P4 通信・エレクトロニクス
		P5 医療・ヘルスケア・バイオテクノロジー
		P6 本年度のハイライト分野「生体関連化学」